



# 学 ぶ

佐世保市立山澄中学校  
学校だより 第25号  
令和8年2月26日  
校長 後藤 益拓

学校教育目標 「気づき、考え、正しいことを実行する生徒の育成」  
校訓 「健康・自主・責任・礼儀」

生徒会スローガン 「全力謳歌～共に高みを目指して～」

## 『外部講師』から学ぶ!!

本校では、今年度も卒業生や地域の方など様々な分野の方々から多くのことを学ぶことができました。特に3学期は、2年生対象の「高校生から学ぶ」や1年生対象の「職業講話」がありましたが、今月も多くの『外部講師』から学ぶ場がありましたので、紹介します。

### 道徳の示範授業

2月16日に、岐阜聖徳学園大学より山田貞二教授をお招きし、1年2組において道徳の示範授業を行っていただきました。山田教授は、授業開始前に楽しいアイスブレイキングを取り入れ、瞬く間に生徒たちの緊張を解きほぐしてくださいました。そして、授業の冒頭で「発表者の話を否定しない」という大切な約束事をみんなで確認したことで、教室は大変温かい雰囲気になりました。この「何を言っても受け止めてもらえる」という安心感のおかげで、生徒たちは間違いを恐れることなく、自分の素直な考えや思いを堂々と発表できていました。

また、この示範授業で、私たち本校の職員にとって、「生徒が安心して発言できる授業づくり」を目の当たりにする、貴重な学びの場となりました。今回得た気づきを、今後の日々の授業改善に大いに生かしてまいります。



### あすチャレ! スクール

2月18日には、日本財団パラスポーツサポートセンターが実施しているパラアスリートが講師を務めるパラスポーツ体験型授業を開催しました。今回は、シドニー2000パラリンピック車いすバスケットボール男子日本代表キャプテンである根本慎志さんを講師としてお迎えして、実際に車いすバスケットボール競技用車いすの乗車体験をして、リレーや競技を行う体験をして多くのことを学びました。特に、「障がい」の有無に関係なく、全ての人々がそれぞれ可能性を持っていることに気づき、勇気をもって挑戦することの素晴らしさを学びました。また、挑戦に、周りの応援が加わると、さらに勇気が増すことも体験を通して感じました。この機会が、生徒たちの成長を後押ししてくれることを期待しています。



### 読み聞かせ

今年度最後の「読み聞かせ」が、2月18日に行われました。読み聞かせには情操教育としての確かな効果がありますが、それ以上に、図書ボランティアの皆様の優しく語りかける声そのものが、生徒たちの心に愛情として響いたことと思います。当日、生徒たちから図書ボランティアの皆様へ、日頃の感謝を込めたメッセージを渡しました。図書ボランティアの皆様の温かいサポートに、心より御礼申し上げます。来年度も、生徒たちの豊かな心を育むためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。